**各標準化部会への要請事項**

2020.7.15光協会標準化室

**1.** **JIS作成チェックリスト**（資料1参照）

光増幅器及びダイナミックモジュール標準化部会案件において生じたJIS作成における誤記を防止するため，対応国際規格に基づくJIS案作成時のチェックリスト（資料1）を同部会が作成した。本チェックは、作成者＋作成者以外の1名以上で最終提出前に実施し、原案と共にリストを標準室に提出いただく。

**ファイバオプティクス標準化部会決定事項：**

本チェックリストを光協会全体の誤記対策として，部会に展開し，運用を開始する。どの案件から適用開始するかは，部会毎の都合で決めていただく。

**2. “型”と“形”との使い分け**（資料2-1参照）

**JIS Z 8301**改正時に“型”と“形”との使い分けの規定が変わったので，光協会としてのあるべき姿（資料2-2）を検討した。

**ファイバオプティクス標準化部会決定事項：**

資料に示されている考え方を各部会へ展開し，光協会ではできるだけ統一したいという方向性に対し，異論がないかどうかを確認いただく。

**3. 規格の名称の修正提案**（資料3-1参照）

**JIS Z 8301**改正時に規格の名称のルールが，規格群について明確化された。当協会の孫番号までもつ規格群に課題がある。規格群ごとにその詳細を示す。（資料3-2-1～3-2-4参照）

**ファイバオプティクス標準化部会決定事項：**

これらの資料に示される提案について，各部会で検討いただく。

**4. 式の改行ルール**（資料4参照）

**ISO/IEC Directives** Part 2:2018 ED8の式の改行ルールは，**ISO 80000-2**:2009と矛盾があり，**JIS Z 8301**:2019において修正していた。**ISO 80000-2**:2019の改正において更にルール変更があり，**JIS Z 8301**:2019は追補を発行してこれに対応しようとしている。

・**ISO/IEC Directives** Part 2:2018 ED8：記号後で改行

・**ISO 80000-2**:2009：記号後で改行，記号前で改行のどちらでもよい。同一文書内は統一

・**JIS Z 8301**:2019：記号後で改行，記号前で改行のどちらでもよい。同一文書内は統一

・**ISO 80000-2**:2019：記号前で改行

・**JIS Z 8301**:2019追補：記号前で改行

**ファイバオプティクス標準化部会決定事項：**

資料に示されている情報を各部会へ展開する。各部会では留意いただきたい。

以上